

## 関係各位

大阪・関西万博 スペインパビリオンにおける  
サン・ファン・バウティスタ号帆船模型の展示について

2025(令和7)年4月13日～10月13日にかけて開催されている「大阪・関西万博」(大阪 夢洲)のスペインパビリオンにおいて、宮城県慶長使節船ミュージアム所蔵の「サン・ファン・バウティスタ」号帆船模型が展示されています。

つきましては、ぜひ報道関係の皆様取材いただきたく、ご案内申し上げますのでよろしくお願いいたします。※当データは2025年4月発信分に現地取材写真及び文章を追加したものです

## スペインパビリオンについて

黒潮、二つの国をつなぐ一つの海の中へ

海と太陽、この二つの要素がパビリオンの建築を形作るシンボルです。

地球上の生命をつかさどり、そしてスペインと日本の両国のアイデンティティの根幹を成すこれらのシンボルが、スペインの地理、文化、人生観を表しています。

その一方で、東西間の豊かな交流を育んだルートの一つを生み出した「黒潮」が展示のインスピレーションの源となっています。

スペインと日本は、何世紀にもわたり、この「黒潮」によって結ばれてきました。スペインパビリオンでは、両国が、どのように、目に見えない力強い系によって結ばれてきたのかをご紹介します。

(スペインパビリオン公式 HP より引用 <https://www.expo2025.or.jp/official-participant/spain/>)

スペインと日本を繋ぐ「黒潮」というテーマのもと、江戸時代初めに伊達政宗の命を受けスペインへ渡った支倉常長ら慶長遣欧使節の歴史と、彼らを乗せて太平洋を渡った帆船「サン・ファン・バウティスタ」号が紹介されています。

## 展示模型について

模型名:「サン・ファン・バウティスタ」号

大きさ:縦 1m6 cm×横 40 cm×高さ 86 cm

2023年宮城県民の方よりサン・ファン館へ寄贈



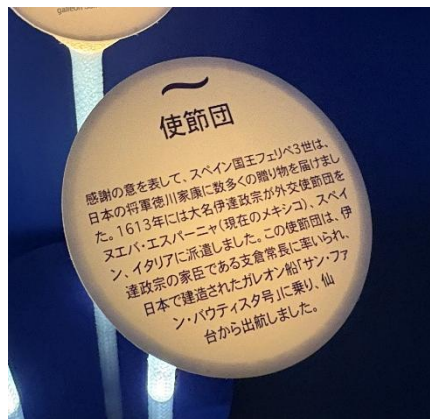
万博の出展にあたっては、2024年スペインパビリオンの展示制作会社より打診があり、検討を重ねた結果館が所蔵する帆船模型をお貸出しすることになりました。寄贈当時サン・ファン館はリニューアル休館中だったため、万博会場が初のお披露目となります。

大海原を渡りスペインと日本両国の交流の象徴となった帆船「サン・ファン・バウティスタ号」の繊細かつ雄大な姿をご覧ください。

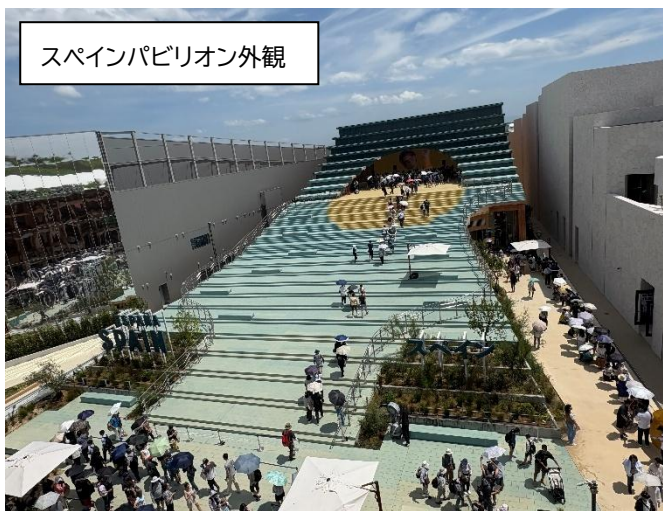
スペインパビリオンでの展示風景(2025年6月時点)

展示期間:2025年4月13日~10月13日

※状況により変更となる場合があります。また、万博での展示終了後、令和7年度中にサン・ファン館での展示を予定しております



模型及び解説(一部)



スペインパビリオン外観

撮影:サン・ファン館(画像提供が必要な際はご連絡ください)

連絡先:宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)

企画広報課 学芸員 中澤

TEL:0225-24-2210 FAX:0225-97-3399

メールアドレス:k-kouhou@santjuan.or.jp

休館日:毎週火曜日(祝日を除く)